

Scent Sync

乗員のバイタルをセンシングし、香り(Scent)で調和(Sync)させて創る快適空間



- 乗員のバイタルをセンシングし、最適なアロマで快適を創出
- 地産地消の廃材を活用した環境と調和するオリジナルアロマ
- 車両レイアウトからトータルでデザインするシステム開発

Interior Concept 2035
要素技術

アロマによる車室空間の快適性向上

集中力向上やリラックスを香りでサポートし、快適で安全なドライブへ導きます。
天然精油の成分による抗菌・消臭効果や冷感効果の付加価値で、快適な車室空間を実現します。

Sensing
最適な香りを自動選定



地産地消のアップサイクル開発

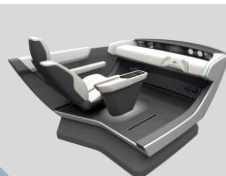


搾汁後の果皮廃材活用



精油

蒸留後残渣



快適空間への活用

瀬戸内レモンなど
当社の地場である中四国地方で生産される精油を用いたオリジナルアロマを開発。

アップサイクル表皮への活用

精油蒸留後に残る残渣を染料として再活用。
アップサイクル表皮として内装加飾部品への採用を目指し開発中。



ダイキョーニシカワ株式会社
DaikyoNishikawa Corporation

複写の作成・配布・二次利用を禁じます